

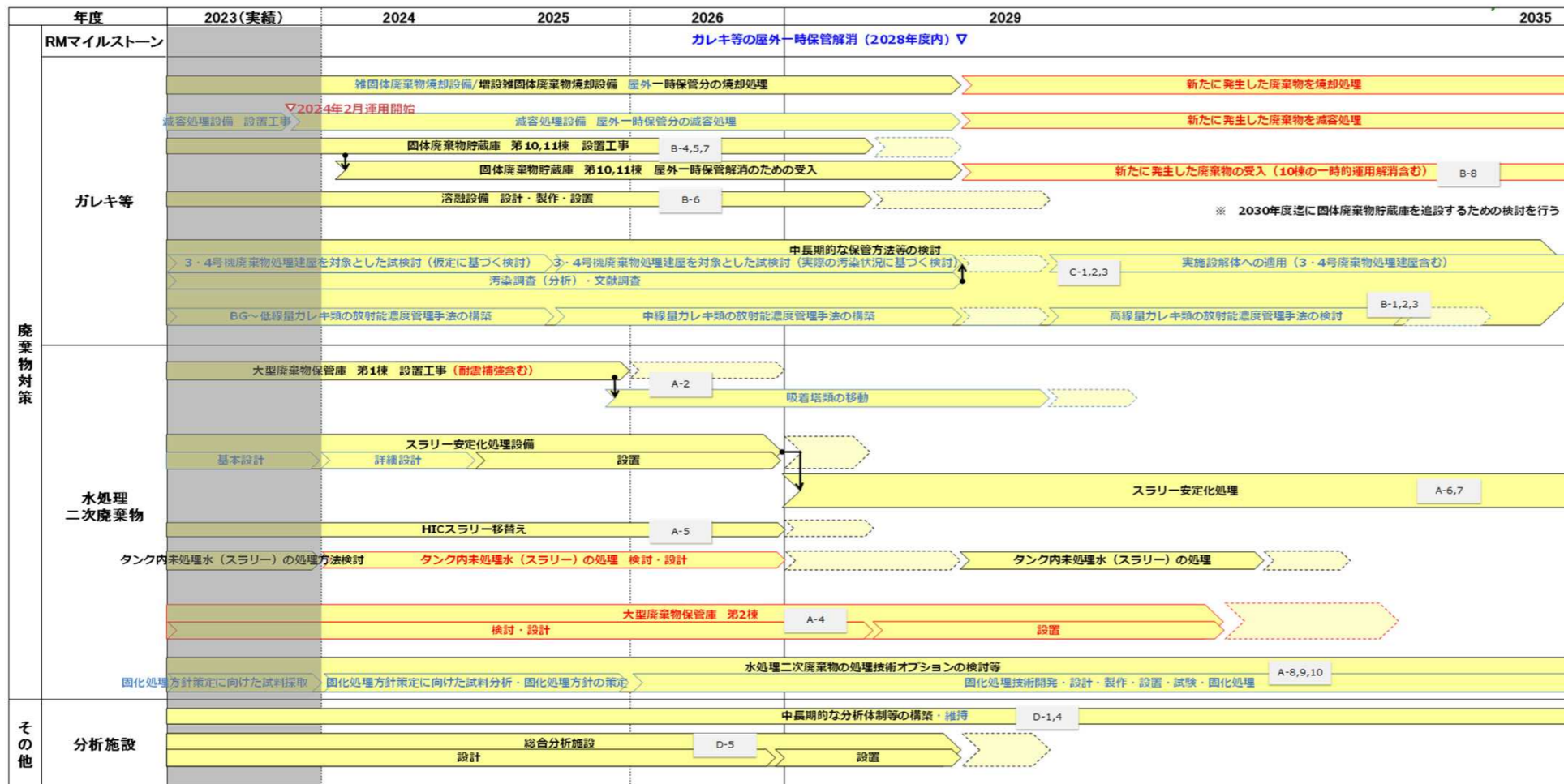
放射性廃棄物処理・処分 スケジュール

分野名	概略	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月以降			備考
				24	1	8	15	22	29	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
●ガレキ等の屋外一時保管解消（2028年度内）	1. 保管適正化の推進	一時保管エリアの変更	(実績/予定) [A系] 処理運転 [B系] 処理運転 [共通系]	検討・設計																								
		雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・処理運転 (A・B系) (予定) ・処理運転 (A・B系) ・年次点検 (A・B・共通系)	現地作業																							<ul style="list-style-type: none"> A系は1月下旬からの年次点検により停止予定 B系は2月からの年次点検により停止予定 共通系は2月より年次点検予定 	
		増設雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・火災報知器作動に伴う対応 (予定) ・火災報知器作動に伴う対応	現地作業																							<ul style="list-style-type: none"> 2月22日に火災報知器の作動に伴い処理運転を停止中 3月22日より廃棄物貯留ヒット内トップ・水の回収作業を開始。12月24日完了 	
		除染装置 (AREVA) スラッジ	(実績) ・スラッジ対処方法検討 ・建屋内線量低減 (予定) ・スラッジ対処方法検討 ・建屋内線量低減	検討・設計 現地作業																							<ul style="list-style-type: none"> 最新工程反映 (2025年9月完了予定) 2027年度完了予定 ダスト閉じ込め対策の設計を見直したことで、設備の追加や躯体が大型化したことにより、耐震評価の見直しが必要となったことから、工程の見直しを実施。 プロセス主建屋内の線量低減を実施中 廃スラッジ回収施設設置に向けた準備として、作業安全の観点から更なる環境改善を実施するため、工程の見直しを実施。 	
	2. 保管適正化の推進のための設備設置	減容処理設備	(実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転 ・機械設備点検	現地作業																							<ul style="list-style-type: none"> 1月中旬からの機械設備点検により処理運転を停止予定 	
		固体廃棄物貯蔵庫第10棟	(実績) ・建築工事 (10-C棟) (予定) ・建築工事 (10-C棟)	現地作業																							<ul style="list-style-type: none"> 2024年8月23日：10-A棟 運用開始 2024年10月29日：10-B棟 運用開始 2025年3月：10-C棟竣工 2023年3月29日に建屋工事着工 	
		固体廃棄物貯蔵庫第11棟	(実績/予定) ・設計検討	検討・設計																							(2025年度完了予定)	<ul style="list-style-type: none"> 2021年2月13日の地震に関する影響評価を踏まえ、追加の耐震評価や設計を実施中
		大型廃棄物保管庫第一棟	(実績) ・設計検討 ・クレーン設置工事 ・建屋補強工事 (予定) ・設計検討 ・クレーン設置工事 ・建屋補強工事	検討・設計 現地作業																							(2025年度完了予定)	<ul style="list-style-type: none"> 2/13の地震に関する影響評価を踏まえ、2023年度内部工事開始、2025年度耐震補強完了を目標とする 2024年3月25日 実施計画変更申請 (建屋補強) 2024年7月19日 実施計画変更認可 (建屋補強)
		大型廃棄物保管庫第二棟	(実績) ・設計検討 (予定) ・設計検討	検討・設計 現地作業																							(2027年度完了予定)	<ul style="list-style-type: none"> 設計実施中、2027年度実施計画申請・着工、2031~2032年度運用開始を目標とする
		スラリー安定化処理設備	(実績) ・安定化処理設備の設計方針検討 (予定) ・安定化処理設備の詳細設計検討 ・現地工事	検討・設計 現地作業																							(2026年度完了予定)	<ul style="list-style-type: none"> 2022年9月12日 第102回監物・評価検討会において示された「審査上の観点」を踏まえ、設計見直しを実施 HIC解体エリアを追加した設置候補地見直し後の耐震設計を含む詳細設計を実施しており、耐震設計の状況を踏まえ、機器配置の見直しが生じたことや建屋規模を踏まえた工事期間の反映実施。
●水処理二次廃棄物																										現地工事 (2029年3月完了予定)		

分庫名	標的	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月		12月					1月			2月			3月			4月			5月			6月以降			備考
				24	1	8	15	22	29	5	12	19	26	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	2	9	
●放射能濃度の評価と管理	3. 固体廃棄物の性状把握		(実績) ・計画に基づいたサンプリングの実施 ・汚染水分析・水処理二次廃棄物分析 ・瓦礫類分析	検討・設計	計画に基づいたサンプリングの実施 (採取継続)																								
			(予定) ・計画に基づいたサンプリングの実施 ・汚染水分析・水処理二次廃棄物分析 ・瓦礫類分析		汚染水分析・水処理二次廃棄物分析 (分析継続)																								
●分析施設	4. 分析・研究施設の設置	JAEA分析・研究施設第1棟	(実績) ・放射性物質を用いた分析作業 (分析法の妥当性確認/研究開発による分析を含む)	現業作業	放射性物質を用いた分析作業(分析法の妥当性確認/研究開発による分析を含む) (分析継続)																								
		総合分析施設	(実績/予定) ・設計検討(基本設計)		設計検討(基本設計)																								

・水処理二次廃棄物：ALPS吸着材等を分析中
・これまでの分析結果は以下のウェブページにまとめられている
リスト：<https://clads.jaea.go.jp/rd/tech-info.html>
検索：<https://frandl-db.jaea.go.jp/FRAnDL/>

廃炉中長期実行プラン2024



<凡例>

- 作業の期間
- 変更が見込まれる期間
- 工程間の関連
- 追加した工程
- 変更/具体化した工程
- 実施を取り止めた工程
- リスクマップに関連する工程

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る